

【チャリティ企画】

青木繁オマージュ色紙展

期間:2018年10月6日(土)~11月11日(日)

開館日:土・日 (平日は10名以上の団体予約可)

会場:青木繁「海の幸」記念館 館山市布良 1256

維持協力金(入館料):一般 200円・小中高100円

問合せ:090-3434-3622(小谷)



房日新聞
2018.10.17付

19点の色紙を展示

11月11日まで

館山市「海の幸」記念館の青木繁オマージュ展

館山市布良の小谷家住宅「青木繁『海の幸』記念館」で、「青木繁オマージュ色紙展」が開催中だ。記念館運営を支援する

【交通案内】

- * JR 館山駅から、タクシー約 20 分 または JR バス「安房自然村」下車(安房白浜行 25 分) 徒歩 3 分
- * 自家用車: 館山自動車道・富浦 IC より国道 410 号で約 30 分 駐車は、布良崎神社境内またはバス停周辺の空地に可

小谷家の修復、保存のため全国の画家、美術関係者で組織されていた「NPO法人青木繁『海の幸』会」(今年2月に解散)の発起人の1人で、女子美術大名誉教授の吉武研司氏が呼び掛け、旧海の幸会の有志が作品を出品。売り上げを記念館の維持管理費として支援する企画。

女子美術大名誉教授で日本美術家連盟理事の入江観氏の「プロヴァンスの古城」、元東京芸術大



展示されている芸術家らの色紙作品=館山市布良で

教授で、金沢美術工芸大教授の佐藤一郎氏の「1/1 布良阿由戸に咲く浜屋顔」、吉武氏の「太陽のよう」など全国の画家、美大教授ら芸術家19

人の色紙作品19点が並べられている。小谷福哲館長は「こうして引き続き支援をいただきとてもありがたい。高名な画家の作品を鑑賞できる貴重な機会で、多くの方に楽しんでもらいたい」と話している。入館料は、一般200円、小中高は100円。

出品にご協力くださった海の幸会の先生方

- | | | | |
|--------|-------|-------|------------|
| ・安達時彦 | ・金井訓志 | ・須藤美保 | ・山本靖久 |
| ・安達博文 | ・川村良紀 | ・武田光弘 | ・吉岡友次郎 |
| ・入江観 | ・小林裕児 | ・寺田和幸 | ・吉武研司 |
| ・宇田川宣人 | ・佐藤一郎 | ・光行洋子 | ・吉田宏太郎 |
| ・小川幸治 | ・櫻井孝美 | ・溝口七生 | (50音順、敬称略) |

* 青木繁「海の幸」記念館・小谷家住宅は、次世代に残したい【ちば文化資産】に選定されました。